

産業活力や地域経済を支える中小企業

- 中小企業は、企業数の99.7%、従業者数の約7割を占めている。
- 中小企業は産業活力や地域経済を支える重要な担い手。
- 雇用創出や地域活性化、消費支出の増大に中小企業は極めて重要な役割を果たしている。

中小企業を取り巻く現状

- 我が国経済は、米国の景気後退懸念、株式・為替市場の変動、原油価格の動向等から減速傾向が強まっており、中小企業を取り巻く経営環境も厳しさを増している。
⇒全産業の業況DIは▲26.7と4期連続でマイナス幅が拡大(前年同月比、東京23区内):東京商工会議所調査(平成20年1-3月期)
- 原油・素材価格の上昇分は多くの中小企業で価格転嫁が困難な状況。
⇒価格上昇分を転嫁できなかった、または交渉中とする企業が約7割:東京商工会議所調査(平成20年2月)
- 大企業を中心とする若年層の採用活発化により、中小企業の人材確保が困難となっている。
⇒直面している経営上の問題点は「従業員の確保難」(25.8%)、今後重視する経営課題は「人材の確保・育成」(57.7%)、また不足している経営資源は「人材」(67.7%)とした企業の割合が最も多い。:東京商工会議所調査(平成20年4月)

中小企業の活力増進に向けて必要な視点

- 中小企業は経済活力の源泉であることから、中小企業の健全な発展が、東京のみならず我が国経済の持続的な成長につながる。
- 「東京都産業振興指針」に沿って、現場の声に基づいた総合的かつ実態に即したきめ細やかな施策を着実に推進することが必要。
- 「ヒト・モノ・カネ・情報」を最大限活用した絶え間ないイノベーションで国際競争に立ち向かっていく中小企業を支援することが不可欠。

主 要 望 項 目

1. 中小企業の活力強化

- 中小企業対策予算のさらなる拡充
- 中小企業金融の円滑化
- 中小企業向け経営管理モデルの普及

2. 産業人材の確保・育成

- 産業人材の確保
 - ・新卒・キャリア採用等の支援
 - ・高齢者雇用の継続支援
- 産業人材の育成

3. ものづくり産業の基盤強化

- 中小ものづくり企業に対する支援拡充
 - ・基盤技術の維持・強化
 - ・戦略的産業分野の育成支援の拡充
 - ・産学公連携の更なる推進
 - ・東京の「ものづくり」ブランド力の強化
 - ・技術開発・マーケティング・販路開拓支援の強化
- 知的財産活用への支援拡充
 - ・知的財産問題への対応
 - ・特許流通促進への支援策
 - ・支援策のPR強化

4. まちづくり・地域商業の活性化

- 商店街の経営革新に対する支援
- 地域の連携・協働に対する支援

5. 経営環境の整備

- 税制面への対応
 - ・事業承継税制について国への働きかけ
 - ・固定資産税等の減免措置の継続
 - ・事業所税の廃止
- 中小企業取引の適正化への対応
- 官公需対策の推進
- 中小企業のグローバル化への対応に関する支援
- 創業支援策等の拡充

6. 経営改善普及事業への支援

- 経営改善普及事業への支援